

観光まちづくりかわら版

富士山と湖と高原のまち—日本の湖水地方—

富士河口湖町の観光に関する興味深い情報やまちづくり情報などを紹介するかわら版です。

観光まちづくり企画提案事業をご紹介します

4月の広報で募集した、住民の皆様の手による観光まちづくり活動を支援するための「観光まちづくり企画提案事業」では、今年度は6件の団体に補助金を交付し、現在様々なプロジェクトが進行中です。その中で、今回は6月28日に行われた、甲州アカペラサミットによる「甲州アカペラサミット2014」の事業をご紹介します。

甲州アカペラサミットが実施した「甲州アカペラサミット2014」は、アカペラのコンサート及びコンテストを、河口湖ステラシアター小ホールをはじめ、ハーブフェスティバル八木崎会場、河口湖オルゴールの森など町内の複数施設で同時開催するというイベントです。

開催日の6月28日、町内は美しい響きに包まれました。当日はあいにくの天気でしたが、昨年以上の来客があり、来場者・出場者ともに充実したイベントになりました。また韓国からもアカペラグループのゲストがあり、国際交流の場にもなったようです。

甲州アカペラサミットでは、来年度以降もより大規模なイベントを実施できるよう活動を継続していく計画です。また甲州アカペラサミットは、世界6カ国で構成される国際アカペラネットワークにも加盟しています。この団体では毎年各国持ち回りでアカペラの国際フェスティバルを開催しており、日本でフェスティバルがおこなわれる際には、富士河口湖町での開催が実現できるよう、努力していくとのことです。世界遺産富士山の麓で行われる国際アカペラフェスティバル、是非実現してほしいですね。



観光まちづくり団体をご紹介します



今回ご紹介するのは、西湖周辺で活動するNPO法人「富士と湖とかかしの里」です。主な活動として、西湖いやしの里根場内にある旧渡辺家住宅を拠点にした、かかし制作、メンバー手作りの工芸品販売を行っています。

富士北麓の雰囲気合い、観光にも役立つのではないかと考え、制作を始めたかかしは外国人観光客にも人気で、いやしの里内でも比較的静かなスポットだった旧渡辺家住宅も賑やかになったそうです。

今では高齢者の憩いの場、生きがいづくりの場として貴重な存在になっており、周辺市町村はもとより県外からもメンバーが集まっています。

夢は全国のかかしを集めた「全国かかしフェスティバル」を町内で開催することで、まずは富士北麓全域にかかし文化を広めるため日々活動しています。会員も募集しており、今後のさらなる活躍に期待できそうです。写真は新作のかかしで、NHK連続テレビ小説「花子とアン」をモチーフにした作品です。